

第1学年 算数科学習指導案

活動日 平成14年2月16日
 授業者 野田 美佳
 活動場所 1年1組教室（校舎1階東）

1. 単元名 「おおきなかず」（全15時間）

2. 単元について

本単元では、くり上がり、くり下がりのない2位数までの加法、減法の数のしくみ（10進位取り記数法）に基づいて計算できることをねらいとしている。

児童は、おはじきなど半具体物を操作して和が11以上の1位数どおしの加法計算や10いくつから1位数をひいて差が1位数になる減法の計算の仕方を考え、計算練習にも取り組んできた。

そこで、本単元での学習では10のかたまりとばらを意識してブロックを操作しながら、計算の仕方、計算ができるようにしたい。授業の導入では、プロジェクトを使ってブロック図を提示し計算の仕方を想起させる。また、終末においては、練習問題の計算の仕方を提示し、学習内容の定着を一層図るようにする。

3. 願う子どもの姿

くり上がり、くり下がりのない2位数までの加法、減法の数のしくみ（10進位取り記数法）に基づいて計算することができる。

4. 研究内容との関わり

○研究内容に関わって（基礎・基本を確立するための情報教育カリキュラムにのった単元指導計画の在り方）

前時の復習や、まとめにブロック図を用いることで、計算の仕方を想起して計算できる支援となると考えた。

○研究内容に関わって（基礎・基本の力をつける学習活動の在り方）

半具体物であるブロックを全員の児童が操作することで、計算の仕方を一人一人が考える場を確保できると考えた。

○研究内容に関わって（基礎・基本の定着を図る自己評価の在り方）

ブロックを操作するときに口でつぶやきながら言わせたり、友達がブロックを操作するのに合わせて復唱させたりすることで、計算の仕方の理解を図る。

5. 単元指導計画

		ね ら い	主 な 学 習 活 動	自 ら 学 ぶ 姿 の 育 成
第 一 次	1 ↓ 6	・ 2 位 数 の 構 成 ， 読 み 方 書 き 方 を 理 解 し ， い ろ い ろ な も の の 数 を 数 え 数 字 で 表 す こ と が で き る 。 ・ 1 0 0 の 構 成 ， 読 み 方 書 き 方 を 理 解 し ， 用 い る こ と が で き る 。	・ 具 体 物 の 個 数 を 1 0 の ま と ま り を つ く っ て 数 え ， 数 字 を 用 い て 表 す 。 ・ 位 取 り の 板 を 活 用 し て 空 位 の あ る 2 位 数 を ， 数 字 を 用 い て 表 す 。 ・ 位 取 り の 考 え を 使 っ て ， 2 位 数 を 数 字 を 用 い て 表 す 。 ・ 指 示 さ れ た 数 （ 1 0 0 未 満 ） だ け ， 正 し く 数 え る 。 ・ 1 0 0 と い う 数 の 構 成 や 大 き さ を 多 面 的 に 見 る 。 ・ 数 表 を 使 っ て ， 1 0 0 ま で の 数 の 並 び 方 を 調 べ ， そ の 特 徴 （ 順 列 ・ 順 序 ） を つ か む 。	絵 ・ ブ ロ ッ ク ・ 位 取 り 表 数 表 な ど さ ま ざ ま な も の を 用 い て ， 2 位 数 の 構 成 や ， 読 み 方 ， 書 き 方 を 理 解 す る 。
	7 ↓ 9	・ 1 0 0 よ り 大 き い 数 の 構 成 ， 読 み 方 ， 書 き 方 を 理 解 し ， 用 い る こ と が で き る 。 ・ 2 位 数 （ 簡 単 な 3 位 数 を 含 む ） の 系 列 ， 順 序 を 理 解 し ， 大 小 を 比 較 す る こ と が で き る 。	・ 1 0 0 よ り 大 き い 数 （ 簡 単 な 3 位 数 ） を 1 0 0 と あ と い く つ と い う 見 方 を し て ， 数 字 を 用 い て 表 す 。 ・ 数 表 を 使 っ て 1 0 0 よ り 大 き い 数 の 並 び 方 を 調 べ ， 1 0 0 ま で の 数 と 同 じ 規 則 に な っ て い る こ と に 気 づ く 。 ・ 数 直 線 を 見 て ， 数 の 大 小 ， 順 序 ， 系 列 な ど を 調 べ る こ と が で き る 。	数 表 や 数 直 線 な ど を 活 用 し て 1 0 0 よ り 大 き な 数 の 特 徴 に 気 づ く 。
第 二 次	1 0 ↓ 11 本 時 ↓ 15	・ 何 十 と 何 十 の 加 法 ， 減 法 の 計 算 原 理 を 理 解 し 用 い る こ と が で き る 。 ・ 何 十 何 と 何 十 ， 何 十 何 と 一 位 数 の 加 法 （ く り 上 が り な し ） ， 減 法 （ く り 下 が り な し ） の 計 算 原 理 を 理 解 し ， 計 算 す る こ と が で き る 。	・ 1 0 を 単 位 に し て 何 十 と 何 十 の 加 法 と 減 法 の 計 算 の 仕 方 を 考 え 計 算 す る 。 ・ 何 十 何 と 何 十 の 加 法 の 計 算 方 法 を 考 え て 計 算 す る 。 ・ 何 十 何 と 一 位 数 の 加 法 の 計 算 方 法 を 考 え て 計 算 す る 。 ・ 何 十 何 と 何 十 の 減 法 の 計 算 方 法 を 考 え て 計 算 す る 。 ・ 何 十 何 と 何 十 何 の 減 法 の 計 算 方 法 を 考 え て 計 算 す る 。	前 時 の 計 算 方 法 を も と に し て 今 日 の 問 題 と の 違 い に 気 づ き ， 課 題 を 理 解 す る 。
				ブ ロ ッ ク 操 作 を 自 分 で 行 い 一 人 一 人 が 計 算 方 法 を 考 え る 。

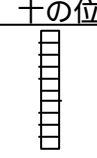
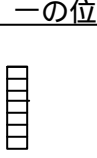
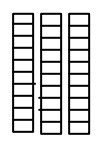
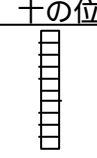
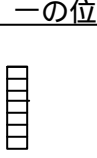
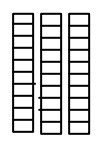
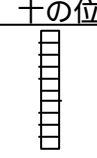
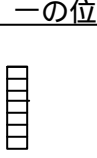
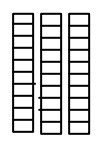
6. 本時の目標 (11 / 15)

17 + 30 のような加法の計算は、10 のかたまりとばらに分けて操作するとよいことに気づき、正しく計算することができる。

7. 本時の評価規準

数学的な考え方 表現・処理	10 や 1 などの単位 (十の位や一の位) に着目して、加法、減法の計算に慣れ親しむ。 何十何と 1 位数の加法 (くり上がりなし) の計算ができる。
------------------	---

8. 本時の展開

段階	学 習 活 動	研究に関わって 資料 ○ 評価 → 支援												
つかむ	1. 前時の復習をする。 プロジェクトで教師が前時の問題を提示し、復習する。 40 + 30 50 - 30 2. 問題が分かる。 () くんはトランプを 17 まいもっています。 () さんが 30 まいわたしてくれました。 ぜんぶでなんまいになったでしょう。 文章問題から式を導き出す。 ・ 17 + 30 をやろう 3. 課題が分かる。 17 + 30 の計算の仕方を考えよう ・ 前は何十たす何十だったけど今度は一の位に 0 じゃない数字もでてくるよ。	プロジェクトで前時の学習の復習内容を提示する。 () にくじでひいたクラスの子の名前を入れて問題にする。												
ふかめる	4. 課題を追求する。 ・ ブロックを使ってつぶやきながら操作する。 ・ 隣の子とやり方を言いあう。 ・ まる図をかいてみる。 ・ 全体で計算をする。 (まる図) <table border="1" style="border-collapse: collapse;"><thead><tr><th style="padding: 5px;">十の位</th><th style="padding: 5px;">一の位</th></tr></thead><tbody><tr><td style="text-align: center; height: 40px;"></td><td style="text-align: center; height: 40px;"></td></tr><tr><td style="text-align: center; height: 40px;"></td><td style="text-align: center; height: 40px;"></td></tr></tbody></table> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"><thead><tr><th style="padding: 5px;">十の位</th><th style="padding: 5px;">一の位</th></tr></thead><tbody><tr><td style="height: 40px;"></td><td style="height: 40px;"></td></tr><tr><td style="height: 40px;"></td><td style="height: 40px;"></td></tr></tbody></table> → やり方がわからない子には隣の子の操作の仕方やつぶやきを聞かせる。 ○ 黒板で説明しながら、ブロックを操作した子のよさを認め、広める。	十の位	一の位					十の位	一の位					位取り板・ブロック・まる図 ○ つぶやきながら操作している子を認める。 → やり方がわからない子には隣の子の操作の仕方やつぶやきを聞かせる。 ○ 黒板で説明しながら、ブロックを操作した子のよさを認め、広める。
十の位	一の位													
														
														
十の位	一の位													
まとめる	5. 計算の仕方をまとめる 10 の位で 10 + 30, 1 の位で 7 + 0 をして答えは 47 6. 練習問題に取り組む 34 + 20 19 + 80 22 + 30 54 + 40	プロジェクトで本時の計算の仕方を写す。												